

## 第16回「食」と「漁」を考える地域シンポジウム

# 「食」と「観光」のまちづくりをどうすすめるか

## 地域資源を生かした元気な土佐清水をめざして

共催：土佐清水商工会議所・高知県漁業協同組合・窪津漁業協同組合・  
土佐清水鯉節水産加工業協同組合・（社）土佐清水市観光協会・  
（一財）東京水産振興会・（社）漁業情報サービスセンター

後援：高知県・土佐清水市・北日本漁業経済学会

と き：平成25年1月26日（土）13:00～16:30

ところ：土佐清水市立市民文化会館くろしおホール

（土佐清水市寿町11の1 電話:0880-82-3300

コーディネーター：二平 章（漁業情報 SC・茨城大学地域総合研究所）

### プログラム

主催者挨拶：渥美雅也（東京水産振興会専務理事）

挨拶：杉村章生（土佐清水市長）

趣旨説明

#### ●特別報告●

##### ○道の駅「萩しーまーと」が繁盛するわけ

中澤さかな（山口県、道の駅「萩しーまーと」駅長）

報告者紹介：関西学院大学卒業後、リクルート社に20年勤務、早期退職後、萩市に移住して道の駅「萩しーまーと」駅長に。総務省「地域力創造アドバイザー」、農林水産省「地産地消の仕事人」として全国各地の地域活性化事業（農水産物の商材開発・販売拠点整備など）に取り組んでいる。

#### ●リレートーク●

##### 1. 土佐清水観光と地域資源

土居京一（（社）土佐清水市観光協会）

##### 2. 観光資源としての松尾の歴史と史跡

福田金治（松尾さえずり会）・榊原敏文（郷土史家）

##### 3. 四季魚の魅力と清水さばのブランド化

問可証善（高知県漁業協同組合）

##### 4. 漁協が取り組むレストラン・体験観光

瀧澤 理（窪津漁業協同組合）

##### 5. 地域産業の宗田節は日本一

武政光安（土佐清水鯉節水産加工業協同組合）

##### 6. 地域資源を生かした新商品開発

徳村佳代（土佐清水元気プロジェクト）

#### ●パネル討論●

（裏面に続く）

●第2部●交流会：食べよう！土佐清水の新鮮さかな料理

会場：「魚田（うおでん）」 参加費：3000円

市内のお店を貸し切り、とびきり新鮮な魚を賞味します。

【開催趣旨】

土佐清水の歴史、自然、食、人々はどれもみなすばらしい地域資源。とくに清水サバ、メジカ、カツオ、ハガツオ、イセエビなど新鮮魚は都会人にとって魅力いっぱい。これら地域の宝を生かした「食」と「観光」のまちづくりの現状と課題をさぐります。

≪土佐清水の史跡ツアー≫

1月26日（土）午前中予定

足摺岬散策

江戸時代のカツオ漁港、松尾地区の史跡見学

宗田節工場見学

奥方が船の無事を祈った奇岩「うすばえ」見学

ジョン万次郎生家

（史跡ツアーのスケジュール、宿泊先等に関しては、東京水産振興会（松田）までお問い合わせください。）

◎申込先：（事前に下記宛参加申し込みをお願いします）

○ 土佐清水市役所産業振興課（担当：小松）（高知県内）

TEL：0880-82-1212 FAX：0880-82-1126

○（一財）東京水産振興会 振興部（担当：まつだ）（高知県外）

TEL：03-3533-8111 FAX：03-3533-8116

メールアドレス：tkyfish@blue.ocn.ne.jp

■参加申込書■

FAXにて参加申し込みをされる場合は下欄に必要事項をご記入の上、高知県内から参加される場合は土佐清水市役所・小松まで、高知県外から参加される場合は東京水産振興会・松田まで、お送りください。

氏名	所属	シンポ	交流会	史跡 見学
代表者連絡先	〒 電話番号： ( )			

